

# 朴賛弼 写真展覧会

## 日本・韓国 の伝統建築

30年にわたって日本と韓国両国の伝統建築を訪ね歩き、実際に目にしてきた貴重な写真の数々。忘れられてゆく日本・韓国の住まいと景観の文化を理解し、両国の友好を目指す。

・ 日時：2023年3月28日（火）、30日（木）～31（金）

10時～21時（29日休館）・観覧無料

開場：2023年3月28日（火）10時

閉場：2023年3月31日（金）18時

・ 場所：武蔵野芸能劇場2F

中央線三鷹駅北口から徒歩1分



・ 支援：一般社団法人日本民俗建築学会・韓国国際交流財団

・ 後援：法政大学デザイン工学部建築学科、武蔵野美術大学造形学部建築学科、漢陽大学建築学科東アジア建築歴史研究室（韓国）、桂園芸術大学空間演出学科（韓国）、法政大学沖縄文化研究所、法政大学エコ地域デザイン研究センター、駐日韓国大使館 韓国文化院、UIFA JAPON（国際女性建築家会議 日本支部）、東洋経済日報、公益社団法人日韓協会、法匠会（法政建築同窓会）、法政大学出版局、学芸出版社、鹿島出版会、技文堂出版社（韓国）

・ 朴賛弼（パクチャンピル）、ソウル生まれ、1986年来日、国費留学生、工学博士、専門は建築環境工学・設備、民俗建築、法政大学デザイン工学部建築学科専任教員、漢陽大学校工科大学建築学部元兼任教授、一般社団法人日本民俗建築学会理事

・ 主な著書：『韓屋と伝統集落』『日本の風土と景観-東地方編-』『日本の風土と景観-西地方編-』『入門テキスト建築環境・設備』『基礎講座建築環境工学』『図説やさしい建築設備』『清溪川再生ソウルの挑戦-歴史と環境への復活-』『SEOUL CHEONG GYE CHEON STREAM RESTORATION』

・ 受賞：一般社団法人日本民俗建築学会竹内芳太郎賞（優秀論文賞）、大韓建築学会著作賞、武蔵野美術大学建築学科長尾重武賞（作品賞）、日本民俗建築学会奨励賞、公益社団法人中央日韓協会功労感謝状授与

